

2020年元旦メッセージ-第1、2、3RUTC 答え

## 1 講:歩んできた30年と私(ロマ16:20)

2019年12月31日、釜山インマヌエル教会

講師:柳光洙牧師(整理:チャドンホ牧師)

### 聖書のみことば(ロマ16:20)

平和の神は、すみやかに、あなたがたの足をサタンを踏み砕いてくださいます。どうか、私たちの主イエスの恵みが、あなたがたとともにありますように。

#### \* 要約資料

##### \* 序論

▲聖書で一番重要な単語はなにか。「キリスト!」誰も止めることができないことが、福音が入る所ごとに国が変化した。そこで福音を持った人を「Remnant」と言う。RUTC(Remnant Unity Training Center)は聖書全体を要約したのだ。

▲私たちの今年の主題は「第1、2、3RUTC 答え」だ。すると私たちがこの答えを正しく受けようとするなら、最初に受けた答えが何かを知らなければならない。「歩んできた30年と私」は誰なのか。みなさんが何をしても、私がいちをかけなければならない理由がないならば、価値がない。

1) 理由→世の中に起きる問題(精神問題、自殺、犯罪、青少年問題)はキリストでなければならない。

2) 誰がこのようにしたのか→奥義を知る者(サタンの働き、ロマ16:20)

(1) エデンの園事件、ネフィリム事件、バベルの塔事件

(2) 教会を掌握したサタンの働き→だから教会が戦う。

(3) これで完全に今、次世代を倒している。

3) どのようにしなければならないのか→まことの王(サタン X)+まことの祭司(わざわい X)+まことの預言者(神様を知る道)=キリスト(答え)

▲本論-サタンを踏み砕く(サタンを縛る)

それゆえ、みなさんを呼ばれた理由は、今、完全にこの暗やみの中に陥っている人々を救い出すことだ。サタンを縛れば、すべての暗やみの問題が解決されるみわざが起きる。

▲私がどのようにすれば踏み砕くことができるのか。三つだ。

#### 1. 絶対契約の中にいる者(奥義宣教師)

▲今日、みなさんが絶対契約の中にいる者なら、その前にこのサタンは踏み砕かれるようになる。これを何と言うのか。奥義を知っている宣教師だ。

1) Remnant7人→暗やみの勢力を踏み砕いたのだ。

2) バビロン→三人の青年、ダニエル(いのちをかける価値がある契約を握った)

3) 初代教会のように→絶対契約を握りなさい。(ロマ16:20)

▲今日、みなさんがキリストの絶対契約を握りなさい。

#### 2. 伝道の隊列に立った者(現場宣教師)

▲サタンは伝道の隊列に立った者の前に踏み砕かれる。職業宣教師でなく、完全に現場宣教師だ。

1) 300 人名簿、30 人受け入れ、3 個の地教会(回復)

(1) 福音を伝える 300 人名簿を作成して祈り

(2) 30 人程度信じて受け入れるだろう。その人々とみことば運動。

(3) 3 個の地教会を開いて、みことば運動を持続するのだ。

▲ 神様はみなさんに 237 か国を生かす答えを与えられるだろう。

2) 使 6:1-7 の答えがくる。(重職者現場にみわざが起きる)

3) 使 11:19-30、アンテオケ教会をたてて、飢饉の中でもアンテオケ教会を祝福された。

4) 使 13:1-4、宣教師として派遣

5) 使 16:6-10 マケドニヤ、使 19:21 ローマも見なければならぬ!

▲ 今日から手帳をひとつ準備しなさい。とても苦しんでいる人を探して福音を伝えてみなさい。決意したのに神様が働かれるようになっている。みなさんが行く所ごとに暗やみが崩れるようになっている。

### 3. 光の隊列に立った者(記念碑的宣教師-生かす者)

▲ みなさんは、いまは光の隊列に立つのだ。そうすれば本当に記念碑的な答えがくるだろう。間違った人々を福音で生かしなさい。このとき、暗やみが完全に踏み砕かれるようになる。

1) Remnant 7 人→人を生かしたのだ。

2) ロマ 16:17-20、「あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます」

3) II コリ 2:11、みなさんの周囲に弱い人、間違った人がいれば許しなさいとなっている。なぜか。「サタンにだまされないためだ」今日、みなさんがこの契約をしっかりと握って、サタンを完全に踏み砕かなければならない。

▲ 今日、みなさんはこの契約を握って行かなければならない。サタンを踏み砕きなさい。どのようにか。本当に契約の中に入りなさい。そして、暗やみの世の中を生かす伝道の隊列に立ちなさい。そして光の隊列に立ちなさい。完全に崩れるようになる。

### \* 結論

▲ そうすると、このような力が与えられる。

1) 霊的な力→未信者が見たとき「あの人には本当に何かがある。あの人に助けを受けたい」とすると来る。そのとき、伝道すれば良い。

2) 天の知恵が与えられる。

3) 私と多くの人と現場をいやす力が生まれる。

4) 光の経済が与えられる。

5) このときから 237 か国を生かすようになる。

▲ 「サタンを踏み砕きなさい!」今年、2020 年に大きい答えがあることを主イエスの御名で祝福する。

(The end)

### \* 録音資料 \*

### \* 序論

▲ 聖書で一番重要な単語はなんですか。

旧約聖書はなんでしょう。一言で「キリストを送る」ということです。新約聖書はなんでしょう。「キリストが来られた」ということです。

ですから、キリストという単語が、聖書では一番メインとなる単語です。

ところが、誰も止めることができないのが、福音が入る所ごとに国が変化したのです。ローマで。あのイギリスで。ドイツで、その次にアメリカで、いまは韓国で、このように、韓国にも福音が入ってきて、多くのことが変わり始めました。

#### ▲RUTC

①Remnant-そこで福音を持つ人を Remnant と言います。残りの者です。

②Unity-この残りの者が集まったのです。Unity、これが聖書の話です。

③Training-この人が恵みを受けて力を受けたのです。Training です。

④Center-この人が力を受けて現場を生かし始めました。Center です。

それゆえ私たちは「RUTC」という単語を使ったのです。

RUTC は、聖書全体を要約したことです。

▲さあ、すると、なぜ第 1、2、3 と言ったのでしょうか。聖書にこの運動が初めに起きた運動があります。そして、二番目に起きた運動があります。聖書を見れば、あります。その次に、いま三番目に起きた運動があります。ですから、第 1、2、3RUTC という単語を使ったのです。他の人が見る時は、単なる文字だと思ってしまうでしょうが、聖書を一言で要約したのです。そして、全世界にいるみなさんと私たちが、今回、今年の主題は「第 1、2、3RUTC 答え」です。今、全国で一緒に聞いています。また、インターネットで全世界で一緒に聞いています。アメリカでは私たちと時間が合わないでしょう。一部でこの時間に集まって、自分たちどうして聞いています。

▲さあ、すると私たちがこの答えを正しく受けようとするなら、二つのことがあります。最初は何かということ、受けた答えが何かを知らなければなりません。そうでしょう。私が受けた答えがなにかということ。それでタイトルを、「歩んできた 30 年」としました。今、私たちが、みなさんだけではなく、全世界の 30 万の私たちの家族が、30 年間、伝道運動をしました。それなら「歩んできた 30 年と私」は誰でしょうか。みなさんが何をしても、私がいのちをかけなければならない理由がないならば、それは価値がないのです。そうでしょう。そのことする必要がないでしょう。なぜ、私たちが献金までしながら、時間を使って、ここに来るのかということ。私たちがですね、大変なのに何のためにこのように集まって一年を送るために来たのかということ。すると、私がこれから生きていかなければならない理由はなにかということ。これを明らかにしなければならぬのです。そうでなければ、みなさんの人生が貴重なのに、時間もないのに、何のために教会まで来るのでしょうか。何も知らずに教会に通う人々も多くいます。それでは、答えも来ないでしょう。答えが来ないだけでなく、とんでもないことを持って戦うのです。今、全国の教会で大きい教会で戦う教会が多くあります。それが何かということ、理由があってもなくても、重要な理由を見つけ出せなかったのです。

#### 1) 理由

▲さあ、理由がなんでしょう。私たちが、今ここに集まる理由はなんでしょう。なぜ 2020 年には第 1、2、3RUTC 答えを持って行かなければならないのでしょうか。この理由を知るべきでしょう。さあ、立派な方々がたくさんいます。ところが、なぜ私たちが集まって、このようにしているのでしょうか。いったい理由がなんでしょう。今、簡単に話してみます。全国、世界にうつ病のゆえに苦しんでいる人が 60%

です。その中で大変な人が30%です。その中で病院の世話にならなければならない人は、17%です。そしてその中に精神疾患者もいます。これが全世界的に起きています。無駄に私たちに「イエスを信じなさい、無駄に教会に行きなさい」ではないということをつかまなければなりません。科学者は大切です。しかし、科学でこれが解決できるのなら、何のためにキリストを送られたのでしょうか。

▲それではできないから、今どんなことが広がっているかということ、今、学校でも解決できません。今、人々は嘘をついているのですが、ほとんど、アメリカにいる子どもたちに尋ねてみてください。麻薬にほとんどみな陥っています。私たちのチェ・ジョンファン判事はよくご存じでしょうが、私が一か所、青少年を裁くところに行ってみました。私が全国のすべてに行ったわけではありません。私が知っている子がいたので行ってみたのですが、一日に何百人ずつ裁いています。それゆえ、判事の方は頭が痛いのです。子どもを家に送り返すと悪いことをするようだし、だからと言って刑務所に入れようとするの大変だし、このような悩みを判事がしていました。すると、その程度だけではないのです。今、日本には一軒に少なくとも1人は必ずいて、2人程度は精神疾患です。安部首相は話しません。なぜでしょうか。言っても恥ずかしくて解決できないのですが、どのようにしますか。本当にアメリカ、ヨーロッパは深刻です。すると、何をするのでしょうか。自殺します。そうでなければ、人を殺します。このようなとても恐ろしいことが起きているのです。ところが、あまりに深刻化しているので、もう対策もありません。それゆえ、何年前にUNで会議中に出てきたのが、地球上で私たちの一番問題であることの中の一つの青少年問題だと出てきたでしょう。なぜでしょうか。

## 2) 誰が-奥義を知る者(サタン)

▲いったい、誰がこのようにしたのでしょうか。誰がこのようにさせたのかということです。人には二種類の人があります。神様を信じる人、神様を信じない人。神様を信じなければ、どうなるのでしょうか。獣と全く同じです。なぜなら、私たちの人間は霊的存在なので、神様を知れば良いのに、知らないから獣のようになるのです。

▲今日、私たちのヨンドで、私たちのこの町のヨンドで小、中、高等学校を卒業した100国会議員が私たちの礼拝に参加しています。私が来てくださいと言わなかったのですが、この良い日、私たちの教会に礼拝に参加されました。私が内心こう思いました。「ああ、あの方はとても頭が良い人だな」また、私たちの長老が何と言ったのでしょうか。「聖霊の導きを受ける人だ」なぜそう言ったと思いますか。全国が今一緒に、私たちに所属している、韓国だけでも1千個の教会がありますね。みな見えています。今、ひとまず同時におよそ5千か所にインターネットで配信されています。そして、正式放送では111か所国で放送されています。ですから、それをどのように知って来られたのか、どれくらいすごい方でしょうか。国会議員は、誰がさせたのでしょうか。多くの人々が国民が選んだと考えています。違います。民心、天の心ということばを聞いたことはありませんか。国会議員は神様が立てられるのです。神様がすでに「100氏は国会議員になって、韓国に献身しなさい」このように定められたのです。神様を知っている人です。

▲ところで、神様を知っている人の中でも二種類います。ただ教会を行き来して熱心に信じるのですが、そのような人がいて、福音を知る人がいます。「ああ、これが福音だな」これを知っている人がいます。違うのです。福音を知っている人の中に、また二種類います。「ああ、このような奥義があったのだな」これを知っている人です。何かご存知でしょうか。聖書には、誰も分からないことを聖書にだけしっかりと説明しています。聖書にだけ説明されているのです。何が説明されているのでしょうか。今日、ローマ16:20を読みました。「あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます」誰も分かりません。奥義で

す。聖書にだけある話です。

(1) エデンの園、ネフィリム、バベルの塔

①エデンの園-どんなことがあったのでしょうか。このサタンが目に見えないように、人間をだましたのです。どのようにだましたのでしょうか。「神様を信じる必要はなくて、あなたが力がなければならぬ」どれくらい良い話でしょうか。それがエデンの園事件です。創3章でしょう。サタンがやってきて、アダム、エバを誘惑したのです。

②ネフィリム-ところで、とても良いと思ったのですが、ある日、私が何か捕えられているのです。度々問題があるのです。それがノア洪水のネフィリム事件です。このネフィリムということばは、上から落ちた者ということですが、簡単に話せば、それはサタンです。

③バベルの塔-そしてとても成功したのですが、より大きい困難が来ます。それをバベルの塔事件と言います。聖書です。今でも起きています。今、アメリカで聞いている方はご存知でしょう。アメリカを掌握しているニューエイジ団体が何を教えるのでしょうか。「神様を信じずに、あなたが神様のようにになりなさい」今でも。フリーメイソン、分かるでしょう。全世界を掌握したフリーメイソン、何をするのかご存知でしょう。良いことをたくさんしています。ところが、目標は憑依（悪霊にとりつかれるように）させてしまいます。ネフィリム、抜け出せません。それとともに「私たちの第1バベルの塔運動は失敗したが、私たちがバベルの塔を築こう」

(2) 教会-このサタンがです、完全に今、教会まで掌握しました。教会がみなやられています。戦うしかなくて。教会がお金のことで戦います。戦うしかありません。なぜでしょうか、それがおいしいから、ポジションのことで戦います。それは外ですべき事であって、教会はそんなところではありません。教会は神様の民が集まるのですが、それしか仕方ないのです。

(3) 次世代-それで完全に今、次世代を倒しています。もう大変なことになったのです。本当に確認してみてください。アメリカで良い学校で学生半分が精神薬の薬を飲んで勉強しています。人は年を取ればがんになることはあります。そうでしょう。その程度ではなく、子どもたちががんになっています。どれくらいストレスを受けているのでしょうか。さあ、これがいったいなんなのでしょう。これが今、目に全く見えないサタンが、見えないから全世界を倒しているのです。

3) どのように-まことの王、まことの祭司、まことの預言者=キリスト

▲どのようにしなければならぬのでしょうか。この答えを聖書で与えたのです。それゆえ、聖書で重要な約束をされたのです。

(1) まことの王-サタンの権威を打ちこわすまことの王を送る。その約束です。

(2) まことの祭司-そしてずっとわざわいを受けるから、わざわいを止めるまことの祭司を送る。そして、神様は目には見ることはできません。見えるのは偶像です。そうでしょう。神様は入れ物の中に入っていない。そうでしょう。目に見えないのです。

(3) まことの預言者-神様を知る道を開くまことの預言者を送る。こういうものです。

▲キリスト(油を注がれた者)-この王、預言者、祭司に油を注ぐのです。ある日、「エステルが、私は王になるよ」それで王となるのではありません。そうでしょう。ある日、みなさんが突然「私は明日から預言者になる」そうしてなるのではありません。公式に認めて、油を注がなければなりません。油を注がれた者、という意味です。その単語がキリストです。これはものすごい単語です。そして、みなさんはこの契約を持って、今年一年をまた送って、歩んで来た全体を見るのです。どれくらい重要な部分かわかりませ

ん。

▲ある日、ある人があまりにもつらくて死ぬほうが良いという気がしたということです。つまり、自殺を考えたのです。自殺を考えて、どこで死ななければならないか。ただ私はこの時間になれば列車が通り過ぎるから、そこに横になっていて、そこで死のうとしたのです。列車がすぐに来なくて、見たら紙が一枚飛んできて顔にぴったりとつきました。退屈でしょう。見たのです。「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。」そんなに特別なことばではないでしょう。私たちはいつも知っているみことばです。キリストについてのみことばが、この人にぱっと当たってきたのです。その瞬間、あまりにも苦しめられていた霊的な病気がいやされ始めたのです。この人が世界を生かす伝道者になりました。サンダーシングです。そうでしょう。みなさんが今までいた政治家の中で、最高の政治家は誰だと思っていますか。キリストを知っていたのです。そのとき、神様のみことばを握りました。「あなたがたはみな、キリスト・イエスにあって、一つだからです。」ガラテヤ3:28、それを持って大統領に出馬しました。「私は黒人を解放させる」聖書にそうになっている。これがアメリカをひっくり返したのです。今でも最高の大統領として残っています。このキリストの力は、ものすごい奥義があるのです。

#### ▲本論-サタンが踏み砕かれる(サタンを縛る)

ですから、みなさんと呼ばれた理由は、今、完全にこの暗やみの中に陥っている人々を救い出すことです。ところで、どのようにしなければならいのでしょうか。ほとんどの人々は、なんとなく知って「何かサタンがいるようだ。イエスの御名で祈ろう」このように理解しています。違います。サタンは死ぬ存在ではありません。これを参考にしなければならいのです。後ほど地獄に閉じ込められます。そうでしょう。みなさんも死ぬ存在ではありません。死ぬのではないですか。違うのです。みなさんのたましいが出て引っ越しするのです。死ぬ存在ではありません。ですから、神様、サタン、御使い、私たち人間のたましいはなくなるものではありません。このサタンが死ぬこともないので、後ほど監獄に閉じ込めなければならないでしょう。それが地獄です。マタイ 25:41。私がこの話をなぜ言うのでしょうか。これが今ずっと活動しているのです。それゆえ、みなさんに与えられたメッセージが何かというと「あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます」簡単に話せば、サタンを縛りなさい、ということです。そうでしょう。なぜでしょうか。生きている存在だからです。今、できるのは、縛ることしかありません。そのとき、すべての暗やみの問題が解決される働きが起きます。

▲さあ、全国、世界にいるみなさん、今日、この契約をどのように握らなければならないのでしょうか。私がどのようにすれば踏み砕くことができるのでしょうか。ちょっと簡単に申し上げます。のがしてはいけなから、三つです。

#### 1. 絶対契約の中にいる者(奥義宣教師)

▲今日、みなさんが、絶対契約の中にいる者なら、その前にこのサタンは踏み砕かれるようになります。これを何と言うのでしょうか。奥義を知っている宣教師です。

##### 1) Remnant7人

▲さあ、Remnant7人を見てください。みなさん、この契約を持った者の前には、目に見えないこの暗やみの勢力、サタンを縛ることができます。どのようにでしようか。神様から与えられる絶対に正確な契約の

中に入れば良いのです。

▲最初の例をあげます。ヨセフです。ヨセフがこの契約の中に入ったのです。終わったのです。ヨセフが「あ、私が世界を福音化しなければならない」その理由を分かったのです。「全世界はこのような形(序論)で、今でも死んでいっているんだな」誰も理解できません。エジプトの王も理解できません。なぜエジプトにのろいが臨むのか、それでエジプトを福音化しに、ヨセフが行ったのです。どうやって行ったのでしょうか。奴隷で行ったのです。ところで、ヨセフの特徴がなんでしょ。夢の解釈が上手だったのではないでしょ。ある日、エジプトのパロ王がとても悪夢を見たのですが、解釈できません。そこに博士、呪文師がいたのに、解釈ができないということです。昔にヨセフが監獄に濡れ衣を着せられて入っていたでしょ。そこで長官の夢を解釈したでしょ。長官が思い出したのです、ヨセフのことを。「王様の夢を解釈する人がいます」「どこにいるのか」「監獄にいます」「誰なのか?」「ヘブル人でイスラエルから来たヨセフです」王が特命を下しました。出て来なさいと。ヨセフが監獄から出てパロ王の前に立ったのです。そのとき、パロ王がこのように尋ねました。「あなたは夢の解釈をよくできるのか」このように尋ねました。そのとき、ヨセフが何と答えたでしょ。「そうです。」このように言いませんでした。ヨセフが驚くことを言いました。「私ではありません。神がパロの繁栄を知らせてくださるのです。」驚くような夢を解釈したので、王がびっくりしたのです。この答えを与えたからです。ですから、パロ王が、歴史にある話ではないでしょ。総理として立てたのです。今日、みなさんが Remnant 7 人よく見るときに、本当にみなさん、絶対契約の中にいる者は、この暗やみの勢力を踏み砕くのです。

## 2) バビロン-三人の青年、ダニエル

▲今日、みな話をすべてすることはできません。バビロンを見てください。バビロンに行った三人の青年を見てください。バビロンに行ったダニエルを見てください。今日、みなさんが契約を正確に、強く握らなければなりません。それで終わりです。今日、私たちの 100 議員は、韓国を生かす契約をしっかりと握るように願います。「韓国を生かさなければならない」リンカーンのようにです。「黒人を生かさなければならない」ヨセフが「エジプトを生かさなければならない」このような神様の絶対契約を握ったのです。さあ、これを分からないから、バビロンにイスラエルがまた、捕虜になったのです。バビロンに捕虜になって行った人々を見てください。三人の青年が何と話しましたか。偶像の前にお辞儀をしなければ、死ぬことになったのです。そのとき何と話したでしょ。「私たちの仕える神は、火の燃える炉から私たちを救い出すことができます。」こう言ったのではないですか。さらに重要なことばは、「しかし、もしそうでなくても、…私たちはあなたの神々に仕えず、あなたが立てた金の像を拝むこともしません。」そこで完全にバビロンの暗やみが崩れ始めたのです。ダニエルは「死ぬと知っていても、調書に印が押されたことを知っていても!」今日、みなさんが今年一年に見つけ出すように願います。私がいのちをかけてもよい契約を握りなさい。いのちをかける価値がある契約を握りなさい。

▲私は握りました。なぜでしょ。私は全世界を見たのです。今、大変なことになりました。私に大統領をさせてくれないでしょ。私はする気もありません。なぜでしょ。忙しいからです。今現在、現場が大変なことになったのです。私の話が正しいのか、ちがうのか、アメリカで子どもたちを呼んで、10 人集めて尋ねてみてください。それをして伝道したのですが、アメリカの親たちがびっくりしたのです。アメリカの人は、親に話しません。どれだけ難しくなったかというと、子どもたちのほとんど半分以上が苦しめられているのです。悪夢を見て生きていられません。親には話しません。親が驚いたと言いました。全世界、今とても難しい状況の中にあります。

### 3) 初代教会

▲今日、みなさんが初代教会のように絶対契約を握りなさい。一般の人は知ることもできません。「あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます」「牧師先生、サタンとはなんですか」幼い子どもと女性を十何人も殺した人がいます。それは、サタンに捕えられなくては殺せません。ある人は私に尋ねます。「牧師先生、自殺をすれば地獄に行きますか。天国に行きますか」それは知らなくて良いのです。何をしようと、自殺するつもりでしょうか。明らかなことがあります。サタンに捕えられなくては自殺できません。目に見えないこのサタンは、完全に世の中の人々が知ることもできないのですが、みなさんを引き続き滅ぼすのです。それゆえ今日、みなさんは、キリストの絶対契約を握りなさい。

## 2. 伝道の隊列に立った者(現場宣教師)

▲二つ目です。今からみなさん、一度もしてみななかったことを一度始めてください。誰の前に踏み砕かれるのでしょうか。伝道の隊列に立った者です。職業宣教師でなく、完全に現場宣教師です。みなさん、一度もしてきていないので、一度してみてください。今年、今から一度祈ってみてください。

### 1) 300 人名簿、30 人受け入れ、3 個の地教会(回復)

(1) 300 人名簿-「私は本当に苦しんでいる人に福音を伝えなければならないけれど、何人いるのだろうか」と考えてみてください。そして、行こうとせずに選んでみてください。みなさんの中で一度もしてきていないでしょう。「ああ、私が何人に、本当に苦しんでいる人に福音を伝えてみようか」すると、みなさんが普通いくら足りない人でも、およそ 300 人は知っています。その人に一度連絡してみてください。熱心にしようと思わずに、およそ 300 人名簿をつくって祈ってみてください。多分、みなさんは一度もしてきていないでしょう。してみてください。これは何も大変なことでもありません。私が自分の周囲で苦しんでいる人に福音を伝えなければならない。今年は決めてみてください。今年、決めてみれば、どんなことが起きるでしょうか。

(2) 30 人受け入れ-みなさんが福音を伝えてみれば、およそ 30 人程度信じるでしょう。普通してみればです。

(3) 3 個の地教会-すると、みなさんが、およそ 30 人程度のその人とみことば運動を展開することができます。タラッパンができます。ところで、これを 30 人毎週会うのは大変です。そうでしょう。それゆえ、およそ 3 か所くらい、みなさんが地教会ができます。一つも大変なことではないのです。

▲私がヨンド、ここに、みなさんに会う前に、30 年前に入ってきたのです。このヨンド地域を見たら、どれくらい病んでいる人が多くて、お祓いの儀式をする人が多かったか、通常の問題ではありませんでした。ですから、私が日を決めておいて 30 か所に行って聖書の学びをしました。どんなことが起きたのか分かるでしょう。本当に聖書にあるとおり、3 千弟子運動が起きました。いや、私たちの教会に 3 千弟子運動が起きるでしょうか。ところで、説明できないのです。神様がすべてを回復させてくださいました。何がすべてでしょうか。私は昔に、生活を心配していた者でした。今は 35 万人に説明しています。私は昔に交通費を心配していた者です。今は、生きています。韓国では一番飛行機にたくさん乗りました。昔には我が家がいつも病んでいる家でした。私はただの一か所も、病気のところがありません。本当です。一か所くらい病気はあるでしょう。歯が痛かったり、水虫あったり、みな一つくらいはあるでしょう。私はありません。歯一本も虫歯になっていません。なぜでしょうか。忙しいからです。髪の毛を染めているわけではありません。時間がありません。なぜでしょうか。全世界に行かなければならないのです。これは



冗談のように見えるでしょうが、私が本当に、ああ私たちが本当に重要なことをのがしているのです。みなさんが「本当に苦しんでいる人は私の周囲にいないのか」2020年度にはしてみてください。してもいいのに、答えがきます。クリスチャンがこのような祝福をすべてみなのがして生きていくから、答えが来てもわからず、行ってもわからないのです。いや、全く難しくないでしょう。「あ、私の周囲に難しい人がいるかを探してみなければならない」

▲私がこの説教をするのを聞いて、以前にある教会の信徒が家に帰って「そうだ。私はなぜ一度も苦しんでいる人にこの福音を話さなかったのか」と、名簿をずっと、親戚の名簿を書いてみたらとてもたくさんいました。ところで、格別なことではないでしょう。電話したのです。電話をしたところ、電話を受けた最初の人は何と言ったかという、「どうして電話をしたのか。いや、どのようにわかって電話をしたのか」知っていたのではなかったのですが、その人が今ものすごい問題にあって、死にそうな状況になっていたのですが、電話をちょうどしたのです。みなさん、そんなことを体験せずに来たでしょう。これは何も難しいことではありません。ですから、みなさんが今年は伝道の隊列に立ってください。全く難しくありません。伝道の隊列に立つとき、暗やみの勢力は完全にみなさんによって踏み砕かれることになるでしょう。

▲「いや、私は時間がないのですが」関係ありません。台湾に、元気に暮らしていた病院のオーナーが、ここに合宿を受けに来たではないですか。台湾で金持ちです。ところで、伝道訓練を受けに来たのです。伝道訓練を受けに来て、私がいる部屋にあいさつをしに自分の奥さんを連れてきたのです。台湾からきたから、それで牧師先生にあいさつして、訓練を受けに来たということでした。年を召した方でした。そこで奥さんが度々私に何かを尋ねるのです。この方がどれだけ考え深い方なのかという、奥さんを引っ張ってなにか言いました。台湾の言葉で...通訳する人に尋ねました。「何と言っているのか」「牧師先生が疲れるから、話かけるな」それだけ配慮ができる人だということです。その人が訓練を受けて行ったのです。どのようにしたかという、本を作りました。「私が福音を知ってから、こういう、こういうことを知ることになった」それを2千冊作りました。「なぜ2千冊作ったのですか」と聞いたところ、自分が知っている人が2千人だということでした。それでみな送ったのです。見てください。苦労したのでもないでしょう。その人がお金がないでしょうか。何がないでしょうか。みなさんが何を知らないかということ、私たちの周囲に目に見えない暗やみにつかまって死んでいく人々がとても多いのです。難しいと考えずに、今年一度契約を握ってください。ただ一度もしないのです。

▲みなさん、マイケル・ジャクソンは薬で死にました。そうでしょう。マイケル・ジャクソンは、ずっと苦しめられていたのです。マイケル・ジャクソンのそばに、ただ一人もこの福音を伝える人がいなかったのです。そうでしょう。あの大きい人物が、その人が福音を受けたならば、その霊的問題に苦しめられたことが(解決)されるのではないのでしょうか。その誰も分からない難しい問題、自殺したチェ・ジンシル、何年か前から悪霊が見えると話していました。クリスチャンがどれだけ考えがないのかという、一度も福音を伝えなかったのです。私がい・ヨンジャに聞きました。い・ヨンジャがいエウオン教会に通っていたではないですか。そのとき、い・ヨンジャが私に話したのです。「ジンシルが度々悪霊見えるそうです。どうすれば良いでしょう」と言いましたよ。そんなに苦しめられていたこと、残りはみな嘘です。本人は難しいのです。みなさん、うつ病に苦しめられる人々が、誰が理解できるでしょうか。分からないのです。一人で難しいのです。ある人は軍隊に行って自殺をします。それを知らずに軍隊がどうだと言いますが、違います。それはみな嘘で、分かっているのです。耐えられないのです。軍隊、軍牧は何をしているの

でしょうか。そのような人は目につきます。その人に正確な福音を伝えなければなりません。暗やみが砕かれます。みなさんがこの祝福がどれくらい大きい祝福なのか、人々が知らずにいます。ですから、みなさんは 237 か国を生かす答えを神様が与えられるでしょう。

2)使 6:1-7

▲さあ、そうすれば、どんな答えが与えられるでしょうか。使 6 章にある、そのような答えが与えられません。これが为什么呢。重職者のみなさんの現場にみわざが起き始めます。

3)使 11:19-30

▲さあ、それを通して、どんなことが広がったでしょうか。使 11:19-30 を見ると、大きい患難が起きたのですが、その人が世界福音化するアンテオケ教会をたてたのです。このままの答えが与えられます。天下が飢饉になったのですが、アンテオケ教会だけ祝福されました。そうでしょう。聖書そのままです。

4)使 13:1-4

▲みなさん、後には使 13:1-4 になんてでしょうか。いよいよ宣教師も派遣します。

5)使 16:6-10、使 19:21

▲どうなりますか。みなさんがマケドニヤに行くようになります。より重要なことはなんですか。「ローマも見なければならぬ」なぜですか。ローマに、とても重要な福音が必要なためです。

▲さあ、簡単に言います。今日、今回、長老は、今日から手帳ひとつを準備してください。あまり帳簿のようなものに気を遣わずに、手帳ひとつ準備してください。してみてください。一度も体験してみなかっただけでしょう。私が行ってとても苦しんでいる人を捜し出してみてください。誰がするのでしょうか。誰もできないのです。科学者もできなくて、医師もできません。みなさんがすべきです。ですから、私が今、この町に引っ越してきた時です。どれくらいヨンド地域に難しい人が多いかわかりません。みなさん、なんとなく見るのでは分からないのです。私たちの 00 議員は分かるではないでしょうか。ヨンドの橋の入口、橋の下に占いをしたあとがいっぱいでしょう。ヨンドの海辺に出て行ったら、海の上にどれくらいお祓いの儀式をしたか、ろうそくがあるでしょう、ろうそくの後が海辺にそのままみなついていました。

▲ここに今、証人がいるでしょう。私が登山をしに行って、湧き水を飲もうとしたところ、ひとりのおばさんがそこに一緒に荷物を下ろしました。私が水を先に飲もうとしたら、私に先に飲んでくださいと言いました。私がパッと見て気づきました。お祓いの儀式をしてきたのです。「お祓いしてこられたのですか」と尋ねました。「はい」と言いました。「おもしろいですか」この方が、これはおもしろいからするのではないと言いました。すぐに私が時間ないから、「おばさん、聖書には偶像崇拜やお祓い、そういうことをすれば、子どもに霊的問題がきます。精神問題がきます。3-4 代まで滅びると聖書に言われています。神様が嘘をつくでしょうか」そうしたところ、この人がとても驚いて「どうして分かりましたか」今、自分の息子がそうだということでした。「家はどこですか」すぐ下でした。私がざっと考えました。区域で集まる時に行こうと思って「金曜日に行きます。待っていてください」そして、教会から訪問する人を何人か連れて行ったのです。この女の人が韓国特有の衣装をしっかりと着て待っていました。私たちを見た瞬間、逃げたのです。自分もわからないで。いまは亡くなりましたが、そのときナ 00 執事がいました。その人は昔に陸上の選手でした。捕まえてきました。未信者状態 6 つを話しました。その人が完全に衝撃を受けたのです。自分の家にあった何か変なものをみな取りはずして、本人に大きな変化が起き始めました。私が福音を伝えただけなのに、ああ、これをしないのでしょうか。これを病院、大学でしていますか。どこですのですか。みなさん、決意したら、神様が働かれるようになっています。みなさんが行く所ごとに暗やみが砕かれることになって

います。

### 3. 光の隊列に立った者(記念碑的宣教師-生かす者)

▲三つ目です。さらに重要なのです。みなさんが、伝道の隊列程度ではなくて、いまは光の隊列に立つのです。そうすれば、本当に記念碑的な答えが与えられます。それは为什么呢。みなさんを、間違っている人々を、福音で生かしてください。必ず記憶しなければなりません。今年はしてください。間違っている人を福音で生かしてください。そのとき、記念碑的な答えが起きます。そのとき、暗やみが完全に踏み碎かれるようになります。

#### 1) Remnant 7 人

▲さあ、聖書から少し例をあげます。Remnant 7 人で、もう一度話します。よく分かるから。いつ働きが起きたのかご存知でしょう。みなさん、ヨセフが何も誤っていないのに、奴隷として売られました。そうでしょう。それまでは良かったのです。濡れ衣を着せられて、監獄に入りました。それも良かったのです。それが神様のみこころですから。このヨセフが総理になりました。どうでしょうか。みなさんならば、どのようにするでしょうか。監獄に入れたその女を必ず捜し出すでしょう。ヨセフはしませんでした。ヨセフを殺そうとして売り飛ばした人々は誰でしょうか。兄たちです。兄たちが後ほど知って、ぶるぶる震えたのです。そのとき、何と言ったでしょうか。「あなたがたが私を売ったのではなく、神様がいのちを救うために、あなたがたより先に、私を遣わしてくださったのです。」今日みなさん、この話をわからなければなりません。私は国会は戦わなければならないと思います。そうでしょう。教会は戦ってはいけません。教会は神様の民です。そうでしょう。法は戦わなければなりません。そのためにあることです。教会は人を生かそうとしているのです。ご存知でしょう。

#### 2) ロマ 16:17-20

▲みなさんが今日、聖書を一度、よく見てください。ローマ 16:17-20 に「あなたがたの足でサタンを踏み碎いてくださいます」

#### 3) II コリ 2:11

▲II コリント 2:11 を見てください。7 節からずっと読んでみれば出てきます。みなさんの周囲に弱い人、間違った人がいれば、許しなさいとなっています。なぜでしょうか。「サタンにだまされないためです」必ず記憶しなければなりません。なぜでしょうか。今、韓国教会が、あまりに今、私達の子どもの言葉でいうと恥ずかしいことになっています。教会ごとくに戦って大騒ぎをしています。みなさん、私たちの 237 神殿を作る前に、この契約から握らなければなりません。この流れに驚くべきみわざがあります。

▲韓国の故ソン・ヤンウォン牧師を見てください。突然、韓国に共産主義が攻めてきて、青年たちを説得して、共産党に移った人々が故ソン・ヤンウォン牧師の息子 2 人を殺したのです。みなさんならば、どうしますか。みなさんの息子を殺したということで、どうするでしょうか。ひとまず、みなさんは卒倒するでしょう。卒倒して、気を取り戻したらどうしますか。歯ぎしりするでしょう。この故ソン・ヤンウォン牧師は、自分の子ども 2 人を殺した人を連れて説得して、本当に自分の息子にして暮らしたのではないでしょう。これがものすごい働きを成し遂げるのです。今日、みなさんがこの契約をしっかりと握って、サタンを完全に踏み碎かなければなりません。

▲何度か私が話さなかったでしょうか。知っているでしょう。私たちがここに引越してくるやいなや、副牧師 1 人がセクハラをしました。学生に対してです。大騒ぎが起きたではないでしょうか。堂会室がこ

こにあったときですが、私が来たらみんな悩んでいました。見ると、その人はあまりに申し訳ないから、完全に小さくなっていました。そのとき、私たちの長老を見ました。こちらに副教役者が座っていたのですが、見つめていました。予想したとおり、100%律法のみでした。福音ではありません。律法のみでした。それでも感謝しました。それでも、長老が私をよく助けて、祈って、私が話せば聞いてくれます。それでも幸いです。長老が見ている前で私が尋ねました。なぜそのようにしたのかと尋ねました。この人が返事をとても率直にしたのです。自分も分からないということでした。「私も理解できません」「理解できないでしょう」「はい」「いや、あなたが理解できないのに、他の人が理解できるのでしょうか」間違っただけをしたと言いました。「わかった。今日からすべての副教役者と長老は、ここに対して話してはならない」なぜでしょうか。「あなたは間違っただけをしたと悟ったから、次からそのような事はしてはならない。そして、心配しないように。あなたは道がよく開かれる時まで、安心して、そのあとで行きなさい」なぜそうするかを知っていますか。サタンを喜ばせてはなりません。そうでしょう。サタンを踏み砕きなさい。まちがいなくこのサタンは、ヨセフが復讐することができたでしょう。しかし、しませんでした。それが暗やみを踏み砕く神様の働きです。

▲今、メッセージを聞いているでしょう。ある人が、私にカカオトークを送ってきました。「私の夫がこういうことをするが、私がこのような人と暮らせるでしょうか」と送ってきました。そこで、その方に答えました。「理解できます。どれくらい大変だから、そのように送ってきたのでしょうか。しかし、話すことがあります。あなたは、その夫のために祈る人はあなたしかいません。誰もいません。いや、この人がわかったのです。それが神様の人であって、回復したのです。ほとんどの人々は福音がありません。福音というのは、崩れた人を立て起こすのが福音です。そうでしょう。間違っただけの人を助けるのが福音です。

▲さあ、恐怖を感じて悔い改める、それは悔い改めではありません。そうでしょう。みなさん、脅迫して悔い改める、それは悔い改めではありません。神父の前に行って私が懺悔して悔い改める、それは悔い改めではないのです。聖霊が私の心に感動を与えて悟るのです。そうでしょう。それが悔い改めです。すると、神様が赦してくださいます。みなさんがいくら間違っても、「本当に私が間違っただけだ」すると神様が赦してくださいます。そうでしょう。とても恐怖を感じて私が悔い改めるのは、違います。私がそうすれば損するだろう、というのは違います。

▲今日、みなさん、この契約を握って行かなければなりません。サタンを踏み砕きなさい。どのようにでしょう。本当に契約の中に入りなさい。すると、踏み砕いてしまいます。何かするものではありません。祈りの答えがある、ないではないのです。契約を正しくしなさい。するとサタンは踏み砕かれるようになっています。そして、暗やみの世の中を生かす伝道の隊列に立ってしまいなさい。そして、なんでしょう。光の隊列に立ちなさい。完全に崩れるようになりません。すると、それから何をしなければならぬのでしょうか。それは明日、講義します。一気にすべて言うてはいけませんから...

## \* 結論

▲結論です。アメリカで今メッセージ聞いています。アメリカです。完全にサタンを踏み砕きなさい。教会でとても紛争している人々、してはいけません。アメリカで韓国の人々があまりにたくさん戦うから、アメリカの人々があざ笑っています。サタンを踏み砕いてしまいなさい。そうでしょう。そうしてこそ、みわがが起きます。イエス様がおっしゃいました。「あなたの家の中にいるサタンを縛らなくては、どのようにその家財を奪い取れますか」目に見えないサタンを縛らないで、どのように答えを受けることができるのでし

ようか。これは科学者が分からない話です。科学者がこれを分かれば、世界を生かします。今日みなさん、この祝福を受けるように願います。

1) 霊的な力

▲そうするとこのような力が与えられます。本当に理解できない霊的な力が与えられます。そうでしょう。霊的な力は目に見えるのではないからです。未信者が見たとき「あの人は本当に何かがある。あの人に助けを受けたい」するとやってきます。そうすると伝道すれば良いのです。

2) 天の知恵

▲そうすれば、5つのことが与えられますが、天からの知恵がきます。

3) いやす力

▲そして、なんでしょう。私と多くの人と現場をいやす力ができます。そうでしょう。

4) 光の経済

▲そのときから与えられることがあります。光の経済が回復します。暗やみの経済ではなく、光の経済です。みなさん、力を受ければそうなります。

5) 237 か国

▲そのときから、なんでしょう。237 か国を生かすようになります。

▲これがみなさんの契約です。今日、全世界にいる Remnant、契約を握るように願います。全国の私たちの教会、契約を握るように願います。「サタンを踏み碎きなさい」「私はあの人間は絶対に赦せない」サタンが「赦すな!」ところで、赦してしまった。サタンが話す言葉がありません。「私はあの人間は敵だ」サタンが「よくやった。敵だ!」とても長老が戦います。韓国を見たでしょう。するとサタンは後から「ほら、ほら、よくやっている」こう言います。だまされてはなりません。今年、2020年に大きい答えがあることを主イエスの御名で祝福します。お祈りします。

(祈り)

神様、感謝します。今日、私たちに霊的な目を開いてください。暗やみが踏み碎かれますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

主イエス・キリストの恵みと私たちの神様の大きい愛と聖霊の働きが 2020 年を生かすすべての神様の人々の上に、今からのちとこしえまでいつもともにありますように。アーメン

(The end)

2020年元旦メッセージ-第1、2、3RUT 答え

## 2 講:次世代を生かす歩みとなる 30 年 (ロマ 16:25-27)

2020年1月1日、インマヌエルソウル教会

講師:柳光洙牧師(整理:チャドンホ牧師)

### 聖書のみことば(ロマ 16:25-27)

私の福音とイエス・キリストの宣教によって、すなわち、世々にわたって長い間隠されていたが、今や現わされて、永遠の神の命令に従い、預言者たちの書によって、信仰の従順に導くためにあらゆる国の人々に知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを堅く立たせることができる方、知恵に富む唯一の神に、イエス・キリストによって、御栄えがとこしえまでありますように。アーメン。

### 要約資料

#### \* 序論

▲みなさんが祈りの答えを受けようとするなら、神様が絶対に願われる、いのちをかける価値があることを握らなければならない。第1、2、3、RUTC 答え!みなさんが今から「次世代を生かす歩みとなる 30 年の答え」を準備しておいて行かなければならない。30年後に現れる働きを見ながら準備しなければならない。

#### 1) 受けた答え-ロマ 16:20

- (1) 絶対契約の隊列に立った人→奥義宣教師
- (2) 伝道の隊列に立った人→現場宣教師
- (3) 光の隊列に立った人→記念碑的宣教師(残る答え)

#### 2) 受ける答え-ロマ 16:25-27

▲いのちをかけてもかまわないほどの受ける答えは何か。ロマ 16:25、私の福音-いのちかける正確な契約を握った。

- (1) みことばが臨む。
- (2) 必ず答えの日が来る。
- (3) 成就-必ず成就する日が来る。全世界の暗やみ文化を防ぐみことば成就の答えが来る。

▲本論-するとわたしが実際にどんな答えを受けるのか。

### 1. 誰も止めることができない「世々にわたって長い間隠されていたこと」を与えられるということだ。(ロマ 16:25)

▲これを与えようとみなさんと呼ばれたのだ。

世々にわたって長い間隠されていたこととは何か。

- 1) Trinity-三位一体の神様。みことばで、キリストで、聖霊で永遠の前から永遠までおられる。
- 2) 創 3:15、創 6:14、創 11:1-8(創 12:1-3)、すでに世々にわたる前から永遠まで準備された契約だ。
- 3) Authority(上からの力)-権威と言う。

### 2. 誰もできない「今隠されたこと」を与えられるということだ。(ロマ 16:26)

▲これが何か。今、地球上にこれがない。

1) 24 237 システム神殿-ヨーロッパの偶像を見なさい。24 になっている。

2) 24 いやしシステム神殿

3) 24 サミット Remnant システム神殿

▲神様が本当に答えられる教会と教会堂はどこなのか。この三つがなくて神様がヘロデ神殿をなくしてしまわれたのだ。

### 3. 誰も行くことができないこと「永遠の契約の中に隠されたこと」を与えられるということだ。(ロマ 16:27)

1) 今から永遠に天の背景がみなさんの祝福だ(御座の背景)

2) 永遠の権威を持つ人々だ。(死の権威に勝った)

3) 永遠の報いが与えられる。(地獄の権威に完全に勝つ力)

#### \* 結論-神様が最も願われることは何か

1) 永遠の過去ののろいをなくす伝道計画を立てなさい。

2) 今日ののろいをなくす神殿計画をたてなさい。

3) 4 次産業の後遺症を止める祈り計画をたてなさい。

▲7 つの答えが与えられるだろう。

集中時代+237 時代+RU 時代+いやし時代+TCK 時代+Remnant サミット訓練+個人伝道スケジュール (300+30+3→伝道は使命以前に良心だ)

▲みなさんが教会、現場を生かす主役になる。「あなたはこの時代の主役です!」

(The end)

#### 録音資料

##### \* 序論

▲私と私たちの伝道運動する牧師が数十年間、30 年間、多くの攻撃を受けました。攻撃を受けたとき、感謝する部分もたくさんありました。なぜなら、多くの悟りもあり、また、私たちが用心もしていろいろ良かったのです。ところで、一つ重要なことがありました。攻撃した方が持っていたことが神様が願われる絶対契約ではなかったということでした。ただ語る正しいことばでした。

▲みなさんが祈りの答えを受けようとするなら、神様が本当に絶対願われる、いのちかける価値があることを握らなければなりません。そうでしょう。そうでなければ、何をしようと教会に来るのでしょうか。献金もして...

初代教会は世界を征服したのですが、その人たちはいのちをかけなければならないという価値を見つけたのです。すると、どんな答えが来るのか、ということでしょう。

①Remnant-神様が本当に願われる残りの者を生かしました。

②Unity-彼らを Oneness にしました。

③Training-彼らを訓練させました。

④Center-彼らを現場に送り出したのです。これが絶対的なことです。この答えです。

▲その中で本当に重要なことがあるならば、なんでしょう。みなさんが今から「次世代を生かす歩みとなる 30 年」の答えを準備しておいて行かなければなりません。みなさんがここにおられる方が、必ず 30 年さ

らに生きられないとしても、30年後に現れる働きを見ながら準備をしなければならないのです。

▲序論-さあ、そうしようとするなら、みなさんに一番重要な部分が何でしょうか。

#### 1) 受けた答え-ロマ 16:20

▲受けた答えが何かを知らなければなりません。そうでしょう。受けた答えが何かを知ってこそ、受ける答えを知ることができます。受けた答えはとても重要な部分でしょう。それを今、昨日話しました。みなさんは、どんな答えを受けたのかというと、完全にサタンを踏み砕く宣教師です。みなさん、これを踏み砕かなければ、みなさんが勝つことはできません。

(1) 絶対契約の隊列(奥義宣教師)-ですから、絶対契約の隊列に立った人が、みなさんが、隊列に立った人がサタンを完全に踏み砕きました。その人が奥義を持つ宣教師でした。みなさんはサタンを踏み砕くのですが、みなさんは奥義宣教師です。

(2) 伝道の隊列(現場宣教師)-そして、为什么呢。伝道の隊列に本当に立った者です。みなさんが本当に伝道の隊列に立ってしまえば、現場宣教師なので、このサタンが踏み砕かれるしかありません。他のものでは絶対に踏み砕けません。今週に、みなさんが一生の伝道スケジュールを組むとき、暗やみがみな崩れます。その数字がぴったり合わないでもかまいません。そうではありませんか。私たちが100人を伝道したらどうで、99人を伝道すればどうだということでしょうか。それが重要なのではなくて、みなさんは本当に光を照らす伝道の隊列に入ってしまうと、この暗やみの勢力は崩れるしかないのです。

(3) 光の隊列(記念碑的宣教師)-三つ目のことです。暗やみのところにいるなら、絶対に勝つことはできません。光の隊列に立たなければならぬのです。この光の隊列に立った人は、記念碑的な宣教師です。記念碑ということは、为什么呢。必ず残る答えが起きます。これが昨日の1講でした。この光の宣教師ということは例をあげると、昨日話したとおり、私たちの多くの牧師が、故ソン・ヤンウォン牧師のようになった場合は、自分の息子を殺した人は殴らなければなりません。そうでしょう。正確に話せば共産党が攻めてきたとき、近所に住んでいた青年たちが共産党の思想を持っていて、教会に行くという理由で息子を殺したのです。普段知っている子どもたちです。自分の息子が殺されれば、みなさんならば、どのようにしますか。いや、見るだけで気持ちが悪くなるでしょう。みなさんの子どもが実際に撃ち殺されたのです。その息子2人を殺した人を本当に息子としたのです。何か分かりますか。暗やみを完全に踏み砕いたのです。

▲サタンはみなさんの教会が紛争することを願います。そうでしょう。最後の目的です。長老がみことばの中で疎通できないように願います。それでこそ Remnant が滅びるからです。それでこそみなさんが本当に祝福を受けられません。それでこそ世の中と同じように似通っていくことになります。教会だけが天国の模型です。そうでしょう。地球上に天国の模型はありません。教会だけが天国の模型です。ここにはものすごい奥義が入っています。ですから、完全にみなさん行く道に暗やみが縛られてしまわなければならないのです。その話は昨日話したとおり、サタンは絶対に死ぬ存在ではありません。縛ってしまわなければならないのです。

#### 2) 受ける答え-私の福音

▲すると、受ける答えが何か分かります。いや、私たちの次世代に何を残さなければならないのでしょうか。私たちが何を受け取るのが確実なのでしょうか。私たちがいのちをかけてもかまわないほどの、受ける答えは为什么呢。今日、ここを見れば、隠されているとなっています。ここで受ける答えで重要な単語が何かというと、「私の福音と」このようになっています。このみことばが重要なのです。いや、



キリストの福音であって、何で私の福音なのですか。パウロが「私の福音と」こう言いました。なんでしようか。いのちをかける正確な契約を握ったのです。パウロが、それゆえ「私の福音と」これがわかってみると、ものすごいことだということです。

(1) みことばが臨む-さあ、みなさん、いのちをかけるほどの確実な契約を握ったとき、どうなるのでしょうか。みことばが臨みます。みなさん、神様が臨まれるということは、神様は目に見えません。目に見えるのはにせ物です。みことばが臨むのです。みなさん、ヨセフにみことばが臨んだのです。それが夢に現れるほど確かに臨んだのです。ですから、揺れることはできません。そうでしょう。ちょっと遅く悟れずにいたモーセに、神様がみことばで現れました。みなさん、今日から悩むだけでもよいのです。「神様、私にいのちかけるほどの価値ある契約を与えてください!」そのようにしてしまえば、必ずその答えは来ます。するとみことばが臨みます。「再びエレミヤに次のような主のことばがあった」終わったのです。そうでしょう。「伝道運動をするように、ただ伝道だけしなさい」みことばが私と私たちの牧師に臨みました。しばらくしていたら、「Remnant 運動をしなさい」終わったのです。「アメリカを本当に生かそうとするのか。RU 運動をしなさい。本当に世界を生かそうとするのか。237 運動をしなさい」はっきりと答えで臨んだのではないですか。

(2) 答えの日(苦難)-さあ、このようになるとき、私がいちをかけるほどの契約を握ったときは、必ずみことばは臨むだけではありません。答えの日が来ます。ここで注意しなければならないことが一つあります。少し苦難がくるようにされて、それをもって来ることがあります。なぜでしょう。いや、答えはただ幸せに来るべきなのに、少し苦難の中で来ることがあるのです。なぜでしょう。神様はにせ物に本当のものを与えられないからです。そうでしょう。例えば、私たちが一緒に遠足に行く、別になにもありません。そうでしょう。二人で損得がかかわってきます。そのときにはわかります。そうでしょう。その時は人が変わります。ですから、ものすごい真理を、このとてもおもしろく幸せに与えれば、そのにせ物がすべて持って行きます。ヨセフに苦難を与えられたように見えたのですが、最高の答えでした。

(3) 成就(暗やみ文化)-必ずこれは成就される日が来ます。必ず答えだけが与えられるわけではありません。何が成就されるということでしょうか。神様が全世界に暗やみ文化を止めるみことばが成就されるのです。受けた答えは、サタンを踏み砕く職分を受けたとすれば、私たちは暗やみ文化を止める答えを受けることになるのです。多くの神学者も伝道しなければならない理由を知りません。個人の救いはある面では教会だけ作っておけば、みことばだけよく伝えるだけでもかまわないでしょう。そうでしょう。暗やみ文化は絶対に無くなりません。ですから、みことば運動を展開するのです。みなさんの子どもが救われても、暗やみ文化にいれば滅びるのです。そうでしょう。

▲これは、いのちをかけてしなければなりません。

今年 2020 年は、みなさんにとっても重要な日になるでしょう。

▲本論-すると私たちがどんな答えを実際に受けるということでしょうか。

## 1. 誰も止めることができない「世々にわたって長い間隠されていたこと」を与えてくださるのです(ロマ 16:25)

▲その一つ目。神様を誰が止めることができるでしょうか。できません。これは止めることはできないので

す。何を与えられるのでしょうか。誰も止めることができない世々にわたって長い間隠されていたこと、これを与えてくださるということです。これは、私たちの話ではないでしょう。今日、みことばで、誰もこれは止めることはできません。これを与えようとみなさんと呼ばれたのです。さあ、世々にわたって長い間隠されていたこととはなんなのでしょうか。ローマ 16:25 にそのように記録されているでしょう。それも私の福音と、この言葉は、私が持っている確実な福音の契約を通してということです。

#### 1) Trinity

▲世々にわたって長い間隠されていたこととはなんなのでしょうか。簡単です。父、御子、聖霊、三位一体の神様は世々にわたる前にすでにおられました。絶対に揺れる必要はありません。みことばで、霊で、聖霊で、キリストの驚くべき霊で、世々にわたる前から今まで、永遠までおられるのです。そうでしょう。

#### 2) 創 3:15、創 6:14。創 11:1-8

▲その意味で、創 3:15、「女の子孫が、蛇の頭を踏み砕く」これは、すでにアダム以前に神様が契約を準備されていたのです。簡単に話してみます。みなさんが全く知らずにいるのろいを防ぐことを、世々にわたる前に準備されたのです。創 6:4-5 で、死ぬしかない、そこでこの契約を準備されていた、その話です。みなさんがバベルの塔事件で滅びないように、そこから出てくるように、神様はすでに世々にわたる前から永遠まで準備されたのです。

#### 3) Authority-上からの権威

▲その中でなんなのでしょうか。英語で言うと、このように見ることができます。このように見ることもできるのです。上からの力です。これを権威と言います。上からの力を権威と言います。試験を受けるものは権威ではありません。資格でしょう。しかし、大統領が「あなたが長官になりなさい」これは権威です。神様がみなさんに世々にわたって長い間かくされていた、それを持って全世界を生かしなさい。これを与えられたのです。これは永遠です。今もあります。

## 2. 誰もできない「今隠されたこと」を与えられるということだ。(ロマ 16:26)

▲そのために、みなさんに二つ目のことが自然に従って出てくるようになります。それはなんなのでしょうか。誰も止めることができないのですが、これは誰もできないことです。誰もできないことを神様が準備しておかれたのです。さあ、今、誰もできないことはなんなのでしょうか。今隠されたことです。世々にわたる前に隠されたことを、今や現わそうとされているのですが、それも無条件に出てくるのではなく、隠されたのです。さあ、それはなんなのでしょうか。簡単に書きます。みなさん、書き込んで 1 年間、祈らなければなりません。今までありません。なんなのでしょうか。

#### 1) 24 時 237 システム神殿

▲237 神殿システムが 24 なるところがありません。もう一度、話します。24 時 237 システム神殿がないのです。私たちの改革教団とタラッパンをするすべての教会ではすることができます。教会堂の中ですればより良いのです。神殿の中に 24 時 237 人が来るシステムを作らなければなりません。まだ出てきていません。

(1) ヨーロッパ-ところが、ヨーロッパでは偶像神殿にこれがあります。あきれることです。

(2) 偶像-あのヨーロッパに行けば、マリア神殿を作っておいて、偶像神殿を作っておいて、237 か国に 24 時オープンになっています。何の真理もない、そこにお金を持って行くのです。ですから、237 か国に目が開かれた人はペテロ聖堂に行かなかった人はいません。そうでしょう。いや、まともに歩き回ると

いう人はイタリア、そこのまったくおかしな神殿に行ってみなかつた人いません。いつでも行けば、国に行けば、写真を撮るのですが、このようにサタンは237 24 時戦略をびったり使っているのです。倒さなければなりません。してみてください。神様がみなさんに答えられなくてもこれをすべきですが、神様は夕立ちのような答えを与えられるようになります。これからを見てください。私たちが答えを受け、受けないことが重要なではありません。神様が最も願われることをすべきです。このような教会が今ないでしょう。

## 2) 24 時いやしシステム神殿

▲二つ目です。24、24 が重要です。24 いやしシステムができている神殿が地球上にはありません。私たちがするということです。神様が驚くべき土地をここに今与えてくださいました。驚きます。24 いやしができるシステムがなければなりません。長老が報告するのを見ると、その近くにも土地がたくさんあるということです。そこですべてすることができるようです。これがまた、今、どんな時代が来たかという、散らされた多民族 237 時代です。これはチョンノより、アンサンにさらに多いのです。アンサンよりピオンテクに、さらに多いです。ピオンテクには、小学校 75%が外国の子どもたちです。外国の学校ではないのに。はやく、はやく時代を感知しなければなりません。237 を作ってしまわなければなりません。そして、24 時を作ってしまわなければなりません。誰が勝つでしょうか。そうするうちに1年、2年過ぎて、誰が勝つでしょうか。どのように暗やみがあえて神様に敵対できるでしょうか。のがしてはいけません。これが神様が隠されたということです。いまや現わされたことです。

## 3) 24 時 Remnant サミットシステム神殿

▲三つ目を見てください。24Remnant をサミットにするシステム神殿がなければなりません。これです。▲神様が本当に答えられる教会と教会堂がどこかということです。この3つがなくて、ヘロデ神殿を神様が崩してしまわれました。そうでしょう。ヘロデ神殿はなぜ崩れたのでしょうか。異邦人の庭で商売をしたのではないですか。そうでしょう。幼い子どもたちの庭、そこで両替をしたのではないですか。そうでしょう。いやすことができる祈りの場がなくなってしまったのです。ですから、『わたしの家は祈りの家と呼ばれる』と書いてある。それなのに、あなたがたはそれを強盗の巣にしている。崩してしまわれました。回復されるのでしょうか。できません。イエス様ができないと言われました。なぜでしょうか。この神殿を福音を持った者が作らなければならないからです。なぜでしょうか。また他の人が作れば偶像になるからです。みなさんが作らなければなりません。福音がない人々が建物を大きく作ったでしょう。それが偶像です。福音を本当に知っている人が大きい神殿を作れば、それは憩い場になります。さあ、絶対にのがしてはなりません。誰も止めることができない世々にわたる前に隠された奥義があります。そうでしょう。それがいま受ける答えです。誰もできないこと、できません。

## 3. 誰も行くことができないこと「永遠の契約の中で隠されたこと」を与えられるということです。(ロマ 16:27)

▲三つ目です。みなさんが誰も止めることもできなくて、することもできないのですが、誰も行くこともできないことがあります。それが为什么呢。とこしえまで神様に栄光を帰す奥義です。永遠の契約の中に隠されたのです。これが恐ろしいのです。それがローマ 16:27 です。为什么呢。20 節を見れば、簡単な話です。これは分かってても他の人は行くことができません。

### 1) 天の背景(御座)

▲みなさんにはどんな祝福があるのでしょうか。今から永遠に天の背景がみなさんの祝福です。簡単に話

してみます。御座の背景がみなさんのことです。聖書に一度も欠かさずありました。重要ですが、みなさんが動く所に目に見えない天の軍勢、御使いを送られます。

## 2) 永遠の権威(死の権威)

▲二つ目です。みなさんは完全に永遠の権威を持つ方です。これは为什么呢。死の権威に勝ってしまったのです。ものすごく大きいのです。

## 3) 永遠の報い(地獄の権威)

▲その程度ではありません。みなさんは地獄の権威に勝ってしまいました。これは永遠の権威程度でもないので。神様が永遠の報いとして与えられたのです。このようにして、何かというと、地獄の権威に完全に勝つことができる解放させる力を与えてくださったのです。

▲さあ、事実は本当の答えはここから(本論3番)くるのです。ですから、神学者が聖書を知らず、霊的なことを知らないから「御使いの話をなぜするのか」と言います。聖書を知らないからです。本当のことはここから来るのです。聖書を見なさいということです。「いや、なぜタラッパンはサタンのことを言うのか」その話をしなくてははいけません。聖書を知らないからそう言うのです。本物を知らないからです。本当にその人が霊的問題を持つ人を一度だけ見ても、そのようなことは言いません。アメリカで今、60%が精神病で行き来するということを分かれば、そういう話はやさしいでしょう。日本は。ほとんど今、家庭に1-2人が精神が狂って家に座って横になっています。それを分かるならば、そのような話はやさしいです。神学者が問題です。全く伝道現場も知らずに、キリストの体験を一度もせずに、単に勉強だけして文章で書いて、大変です。ある面で、このようなものすごい土台の中で本当の答えがここから来るのです。それゆえ、パウロがコロサイ3章を見れば、神様の祝福は上からだと話しました。そうでしょう。天の背景、御座がみなさんの背景だと、この契約を持つ人々は、目に見えないように天の軍隊が暗やみの勢力を倒すのです。そして、天にある、このものすごい力と権威がみなさんに与えられるのです。

## \* 結論-神様が最も願われることは何でしょうか

▲そうすると、このような結論が出てきます。神様が最も願われることは何でしょうか。分からなくても大丈夫です。そう思う中心がなければなりません。苦しく思わないで。人に学んでははいけません。これは神様が最も願われることを私が知るようにされます。これが重要です。私は外国に行って私たちの Remnant に会ったり、教会信徒に会えば必ず祈ります。神様が必ず必要とされることを知らせてください。そうすれば、三つが出てきます。三つが、みなさんがこの祈りを捧げるならば三つが出てきます。

### 1) 伝道計画

▲一つ目は何でしょうか。永遠の過去、のろいをなくす伝道計画をたてなさい。たてる瞬間から答えははじまります。その初めの日から遣わされた御使いの長が話しました。さあ、過去のすべてののろいをなくす伝道計画をたてなさい。これは過去です。過去ですが、単なる過去ではありません。永遠についてくる過去です。

### 2) 神殿計画

▲二つ目です。今日ののろいをなくす神殿計画をたてなさい。神殿を作って、借金を返している教会があるでしょう。良くやったことです。お金を借りて、みなさんが献身したというのは信仰です。そうでしょう。福音がない人々は崩れるでしょうが、福音がある教会は絶対に崩れません。みなさんがお金を借りることができるということは信仰があるということです。そうでしょう。私がいちのちをかけるということで

す。なぜそうしなければならないかを知らなければなりません。今日ののろいを崩すところは、みなさんが今、礼拝すること以外ないからです。

### 3) 祈り計画

▲三つ目です。その前にことは書かないのですが、みなさんが書き込まなければなりません。4次産業の後遺症を止める祈り計画をたてなさい。

▲私はだ時間がなくてみな読んでいないのですが、キム・チャンヒョク牧師がみな読んで要約をしてくれました。〈Eight〉という本があります。7、8ということです。これがこれからの時代に起きるシステムをイ・ジソン教師、この人が整理したのです。これからみなさんが祈ると考えなければ滅びます。人工知能によって滅ぼされてしまいます。これから、祈り計画とシステムがないでしょう。大きい混乱の中に陥ります。教会が祈りを教えないで、福音を正しく教えないので、偶像崇拜する人々が立ち向かうということです。すでに立ち向かって3次産業を持って行ったではないでしょうか。いまは4次産業なのですが、深刻です。神様が私たちに、たんに祈りなさい、信じなさいではありません。とても大きな奥義を私たちに与えられました。

▲神様がみなさんにすでに与えられる答えが何か、私が受ける答えが何かを確実にしなければなりません。揺れてはなりません。すでに受けた答えは何でしょうか。暗やみの勢力に勝つ宣教師として呼ばれました。みなさん、1-2番(絶対契約の隊列+伝道の隊列)はできるのに3番(光の隊列)ができないのです。多くの宣教師が契約を握って自分たちどうして戦っています。3番(光の隊列)ができなくて、最高の祝福を受けた重職者の方が、契約を握って集まったのですが、3番ができません。光の隊列ができなければならないのに、暗やみの隊列にいます。大変なことになったでしょう。みなさん、暗やみの隊列に立っていれば、それは死ぬのです。愛の教会なのか何かわかりませんが、私は教会にお願いしたいのです。戦ってはならないと、そのように悪魔を喜ばせてはならないと、そうでしょう。そのようにサタンがとても気持ち良くて暴れて通うようにさせてはならないということです。「あなたがたの足でサタンを踏み砕いてくださいます」何のために愛して、あわれみむのか知っていますか。暗やみに捕えられたと思うから!ですから、ローマ16:25-27は誰も止めることができなくて、誰もできなくて、誰も行くことができないことを私たちに与えてくださったのです。

### ▲7つの答え

今から私たちの教会もそうで、私たちのすべてのタラッパン家族が、およそ7つの答えが与えられるでしょう。それをしなければなりません。礼拝堂を私たちが移転することになるでしょう。最初から金曜日、土曜日に行きなさい。今、距離がどうだ、このような話をする人は、それはすでに霊的戦いで勝てません。必ず記憶しなさい。

### 1) 集中時代

▲集中時代、残念です。すでに私たちの子どもたち、みなさんの子どもたちは霊的問題が来ています。集中時代、最初から金曜日、土曜日になれば行きなさいということです。今、距離がどのようで、このような話はとても時代に遅れたことで、本当にそれは霊的に知らないことばです。絶壁でも、綱をつかんで上がってこなければなりません。何の話をしているのでしょうか。今...行って集中しなければなりません。私たちの子どもたちにどのようにするつもりでしょうか。これから世の中に出て行かなければならないのですが、武装できなくなっているでしょう。率直に話しなさい。武装できなくなっているでしょう。私たちの教役者が祈ることを知らないでしょう。度々、嘘をついてはいけません。度々、嘘をつくから、他人の話もして、私の話もして、人の言葉だけ言うのです。

## 2) 237 時代

▲二つ目のことをすべきです。来るでしょう。237 時代を開きなさい。最初からみなさんの教会、その次に新しく行く教会に 237 人材を呼んで、一緒にそこでご飯も炊いて、肉も焼いて、祈りもして、そのようにしなさい。このような時代がくるでしょう。

▲今回、私たちがよく助けて、ほとんどできました。私たちが国家で私たちの団体が外部監査を受けてしまえばどうなるかといえば、外部監査ができないといえば、私たちはカルトの団体となります。税金に関しては、国家ですると OK しました。私たちの団体を認めたのです。そうなる、どうなるのか分かりますか。とても有利です。教会がみなそのようにするので、国家で何百億の福祉の建物を作っておいて教会に与えないのです。法律をよく守るカトリックに与えるのです。私たちは法を守らないでしょう。ですから、イエウォン教会で福祉を受けたということは、ほとんど奇跡のような話です。教会には与えません。信用をみな奪われてしまったのです。

## 3) RU 時代

▲この話をなぜするかというと、これを少し調節してみたのですが、あまりにも聞き取れないのです。それで私たちの長老の中で「ローマ 16 章の人になる」という人は、RU 重職者班に入りなさい。アメリカではアメリカでして、韓国は韓国で、Remnant のメンターになってください。牧師を助ける人、同労者、家主になってください。みなさんに足りないことはただ一つしかありません。神学的にもう少し助けがあれば良いということ、それしかないのです。私たちの長老が、私たちより世の中をはるかによく知っているでしょう。そのために、みなさんが世の中を生かそうとすれば、少し足りないことは満たさなければなりません。それが RU です。RU は教会ごとにするのではなく、イエウォン教会に集めてするつもりです。

## 4) いやし時代

▲四つ目に来る答えです。みなさんが本格的に起きるでしょう。237 でも起きて、最初からインマヌエル、ここでは 24 システム作ることにします。いやし時代です。来るでしょう。

## 5) TCK

▲五つ目です。今、深刻です。TCK、TCK を集めなさい。濡れ衣を着せられているのに、私たちが何か。何の関係もありません。今、福音がない弱い教会は初めに触って、みな手を離します。力がないのです。直ちに引っ越ししたら TCK から調査して、彼らと何か文化、祭り、みな重要ですが、実際に連結しなさい。

## 6) Remnant サミット訓練

▲六つ目です。Remnant サミット訓練しなければなりません。さっき話したでしょう。しなければならぬのです。

## 7) 個人伝道スケジュール

▲七つ目です。個人伝道スケジュールを組みなさい。みなさんは 300 人を対象にすることを聞いています。▲私は少し違うようにするつもりです。私たちの中に全国世界にいる人の中から 300 弟子を探すつもりです。300 人弟子を探して、237 訓練に参加させます。私が知っているだけで、ここにインマヌエルの中だけでも、良い副教役者が多くいます。私がさっと見ても、イエウォン教会に行くと、私が行く所がそこしかないから、イエウォン教会だけ行っても良い働き人が多いのです。その人々は、弟子運動すれば良くて、私は 237 生かす 300 弟子リストを今日から作るつもりです。長老は、一度作ってみてください。「私が 300 人程度は伝道して死ななければならぬのではないのか」もっとしてもかまいません。しなければならぬことではないでしょうか。500 人だとして、神様は怒られることはありません。関係なくて、してみてください

い。本当に計画を立てれば、おもしろい答えが与えられます。なにか私たちがおもしろくなります。そうすれば、良いのですが、伝道は使命という以前に良心です。良心です。福音が聞けなくて死んでいく人に、話をしなかったのではないのでしょうか。行くこともなかったし、研究もしてみなかったのではないのでしょうか。すると、霊的問題を持つ人は集中しなければならないのに、集中する場所もないでしょう。みなさんが苦しめられる人々が教会に来たとしても、その人が座るところもありません。「どこかはやく出て行かないのか」こういう考えをしているのでしょうか。どこへ行かなければなりませんか。行くところが、どこでしょうか。今このような形です。

▲ですから、7つのことはすべきです。することになるでしょう。今までみなさんが答えがなかったのではありません。多くの準備をしたのです。神様が正確な時間に、釜山も見れば正確な時間に、神様が引っ越しをさせていただきました。ヨンドは行くところがありません。土地がないのですが、ぴったり正確な時間に引っ越しをさせていただきました。行く所ごとに全部、暗やみをたたきつぶしました。そこはみな霊媒師がお祓いの儀式をするところでした。みなさんが今から契約を握って出発してください。みなさんが教会を生かす主役になります。みなさんが現場を生かす主役になります。私たちのそばの人を祝福しましょう。「あなたはこの時代の主役です」本当にそうです。祈ります。

#### (祈り)

神様、感謝します。この時代の伝道者として立ててくださった神様に栄光を帰します。神様の契約を絶対的にのがしませんように。主イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(The end)